



冬休みの過ごし方



令和2年12月25日
うるま市立天願小学校
校長 加納 貢

もうすぐ二学期も終わり、子どもたちが楽しみにしている冬休みがやってきます。今年度の冬休みは、12月26日～1月5日までの11日間です。年末年始にかけて一年間の反省や新しい年の計画など、日頃の生活をじっくり振り返り新たな目標を立てる大切な休みとなります。これまでの生活リズムを崩さず、はじめのある規則正しい生活を心がけ、コロナウィルスの感染を防ぎながら、充実した休みにしていきましょう。

冬休みの過ごし方について、下記のことを家庭でも話し合われるよう、よろしくお願いします。

【1 規則正しい生活の奨励】

- (1)早寝・早起きを心がけ、毎日体温を測り記録しましょう。
- (2)あいさつの奨励と習慣づけ。躰のチャンスです（お正月の来客者へのあいさつ等）
- (3)お手伝いを奨励して下さい。（年末の大掃除等）
- (4)不要不急の外出はしない。
- (5)外出する際には、マスクを着用する。午後10時以降は、保護者同伴であっても控えましょう。
- (6)お子様の健康管理に努め、コロナ感染を防ぎましょう。
- (7)冬は、日没が早く、すぐに暗くなります。日没後の外出は控えさせて下さい。
- (8)クリスマス・お正月など、子どもだけで遊び（ゲームセンター、カラオケ、ボーリング等）を目的とした遠出をさせないようにしましょう。
- (9)子どもだけによる夜間外出は禁止です。また、自分のお子さん以外であっても、夜間に出歩いている子を見かけたら、一声かけて帰宅させるようご指導お願いします。
- (10)子どもだけによる夜間外泊は禁止です。親の目が届かないところで事件や事故が起こる事があります。



【2 交通事故に注意しましょう】

- (1)天願小学校の校区内には、自転車と車が出会い頭に衝突しそうな場所がいくつも見られます。自転車の正しい乗り方については、ご家庭でも指導をよろしくお願いします。
- (2)年末年始は、自動車の往来も普段より多く、運転手も忙しい気持ちになっています。交通事故に巻き込まれないよう注意しましょう。特に低学年の道路の横断等をご指導よろしくお願いします。



【3 不審者などに注意しましょう】

- (1)知らない人に道を尋ねられても一人では対応しません。
- (2)出かける際には保護者に行き先を伝えましょう。塾や部活、おけいこ事であっても、一人では帰らないように、帰宅時刻を守るよう指導お願いします。
- (3)不審な人が近づいてきたら、近くにいる大人に助けを求めます。警察にすぐに連絡(通報)その後、学校や地域に連絡するようしましょう

【4 充実した年末年始にしましょう】

- (1)「一年の計は元旦にあり」と言われています。年のはじめにあたり、一家そろって各自の決意を話し合しましょう。
- (2)子ども達にとってお正月の楽しみは、お年玉をもらうことです。お年玉も年々額が増える傾向にありますので、保護者は良きアドバイザーとしてお金の使い方について子どもと話し合しましょう。

【5 計画的に学習しよう】

- (1)単元テスト等の結果をもとに、一・二学期の復習に取り組みましょう。
- (2)音読・漢字・計算など、苦手なことにじっくり取り組ませましょう。
- (3)書き初めに挑戦しましょう。

